**地域医療構想調整会議（保健医療協議会・懇話会）における検討事項**

　　　　　　　　（地域医療構想策定ガイドライン等に関する検討会 平成28年３月10日資料より）

**１．地域の医療提供体制の現状と将来目指すべき姿の認識共有**

①将来の推計人口

②医療圏の現在の病床数・診療所の数及びその位置

③医療従事者数の配置状況

④地域において不足する医療機能の把握

⑤病院間の診療実績の比較

⑥疾患ごとのアクセス時間

⑦在宅医療と介護サービスとの提供体制

**２．地域医療構想を実現する上での課題の抽出**

①診療科や主要な疾患に対する医療提供体制の確保

②地域で複数の医療機関が同様の機能を担い、近接している場合

③医療圏での救急搬送時間や疾患ごとの病院までのアクセス時間が長い場合

④医療従事者の確保等

⑤地方自治体の取組体制や人材育成の必要性

**３．具体的な病床の機能の分化及び連携の在り方について議論**

①各医療機関の病床機能の地域での位置付けの把握

②各医療機関の役割分担の明確化

③在宅医療や介護サービスの利用度や整備状況の共有

**４．地域医療介護総合確保基金を活用した具体的な事業の議論**

①病床の機能分化・連携に関する事業

②居宅等における医療の提供に関する事業

③医療従事者の確保・養成に関する事業